

## 平成24年度 府中市防災会議地震部会 会議録（要旨）

- 1 開催日時 平成24年6月26日(火)午前10時から午前11時5分まで
- 2 開催場所 府中市中央防災センター災害対策本部室
- 3 出席委員 堀口純伸部会長 内山善智副部会長 石坂一夫副部会長  
大久保幸一副部会長 近藤透委員 山本聰委員 小場淳吾委員  
吉田稔委員 源由臣委員 長谷川文英委員 金森泰委員  
越智直弘委員 古森寛樹委員 赤岩直委員 佐藤直人委員  
五味田公子委員 松村秀行委員 雉石明男委員 橋本進委員  
平盛文委員 吉野寿一委員
- 4 代理出席 1名
- 5 欠 席 3名
- 6 事務局 石川防災課長  
大沢防災課長補佐(兼)災害対策係長  
加藤危機対策係長  
矢野東危機対策係事務職員  
長谷川災害対策係事務職員
- 7 議 事
  - (1) 審議事項  
平成24年度府中市総合防災訓練について
  - (2) 報告事項  
ア 府中市地域防災計画の見直しについて  
イ 平成24年度府中市災害対策主要事業について
- 8 公開・非公開の別  
公開（傍聴者の数 0名）

### 《会議内容（要旨）》

**大沢補佐** 大変お待たせしました。定刻となりましたので、ただ今より府中市防災会議地震部会を開催させていただきます。

はじめに、本会議の部会長であります堀口環境安全部長より、ご挨拶を申し上げます。部会長よろしくお願ひします。

（堀口部会長、挨拶）

**大沢補佐** 引き続きまして、人事異動等により委員の交代がございましたので、ここで新たに専門委員に委嘱させていただきました方をご紹介させていただきます。お名前をお呼びいたしますので、誠に恐縮ですがご起立ねがいます。

(新委員を紹介)

**大沢補佐** 以上、新委員をご紹介させていただきました。

それでは、これより議事に移らせていただきます。部会長よろしくお願ひします。

**堀口部会長** それでは、府中市防災会議地震部会運営要綱第3条に基づき、議事につきましては部会長であります私が行うこととなっていますので、皆様のご協力により円滑に会議を進めたいと思います。よろしくお願ひ申しあげます。

議事(1)の審議事項「平成24年度府中市総合防災訓練について」を議題いたします。事務局、説明をねがいます。

(事務局、資料-1に基づき説明)

**堀口部会長** 以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますか。

**小柳氏(横瀬委員の代理で出席)** 訓練の内容に、消防団が所有するD級ポンプを活用した放水訓練と、消火栓から直接ホースを接続した形での放水訓練を含めていただきたい。また、救助資機材や救助活動中の写真等を、展示の内容に含めていただきたい。

**大沢補佐** 訓練の詳細な内容についてはこれから検討になりますので、今後詰めていきたいと考えています。

**松村委員** 今回から会場が3箇所となります、それぞれの選定理由はあるのですか。また、総合防災訓練の実施主体はどこになるのですか。

**大沢補佐** まず会場の選定理由ですが、本宿小学校については昨年度から決定していたものです。残りの2校については、今年度から3校開催となったことに伴い急遽選定が必要となったものであるため、府中市立の全小中学校にアンケートを行い、協力可能と回答をいただいた学校から2校を選定したものです。次に、総合防災訓練の実施主体ですが、今年度については府中市となります。ただ、将来的には、学校・自治会・自主防災組織・PTA等による、学校を中心とした実行委員会方式への移行が望ましいと考えております。

**内山副部会長** 今年度から体験を重視した訓練に移行されるということで、時代の流れに沿っており、とても有効であると感じます。については、避難誘導訓練と、自治会や自主防災組織と連携した災害時要援護者対策の訓練を内容に盛り込むとさらに実践的な訓練になるかと思うのですが、その予定はありますか。

**大沢補佐** 自治会や自主防災組織との連携という部分では、救助訓練等を内容に含めることを予定しておりますが、その他の訓練でも有効なものについては積極的に取り入れていきたいと考えています。

**吉田委員** 展示内容に、NTTの災害用伝言ダイヤル171のパンフレットを設置し

ていただきたいと考えています。

また、展示コーナーは3箇所とも同様の内容なのでしょうか。もしくは、別の内容になるのでしょうか。

**大沢補佐** 展示内容の詳細な内容は、具体的な部分については今後の検討となります。各防災機関の要望を最大限取り入れていきたいと考えています。

**石川課長** 展示コーナーは、可能であれば3箇所とも同様の内容にすることが理想的だと考えています。しかし、例えば起震車は1台しかないなど機材的な限界もあるため、完全に同様の内容とはできないだろうと考えています。

**長谷川委員** 資料に記載されている訓練参加機関に東京ガスが含まれていませんが、これは今年度は東京ガスが参加期間から外れたという意味合いなのでしょうか。

**大沢補佐** 確かに資料に記載はありませんが、これは詳細な訓練内容が未定であるため、参加について現段階で個別に調整している機関のみを記載したためです。例年ご参加いただいている機関の皆様には、今後、今年度の参加の是非も含めて調整を進めていきたいと考えています。

**堀口部会長** 他に質問等がないようですので、お諮りいたします。「平成24年度府中市総合防災訓練について」ご異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

**堀口部会長** ないようですので、「平成24年度府中市総合防災訓練について」は承認されました。

つづきまして、議事(2)の報告事項ア「府中市地域防災計画の見直しについて」事務局、説明ねがいます。

(事務局、資料-2に基づき説明)

**堀口部会長** 以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますか。

(質疑なし)

**堀口部会長** ないようですので、つづきまして、議事(2)の報告事項イ「平成24年度府中市災害対策主要事業について」事務局、説明ねがいます。

(事務局、資料-3に基づき説明)

**堀口部会長** 以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますか。

(質疑なし)

**堀口部会長** 他にないようですので、以上をもちまして、本会議の議事は全て終了いたしました。4「その他」ですが、事務局の方で何かありますか。

**大沢補佐** 本日、ご出席いただいております各防災機関の皆様から、今後の発生が予想されている首都直下地震への各機関における対策について、お話を承りたいと存じます。

**堀口部会長** では、初めに、府中警察署警備課長内山様、よろしくお願ひいたします。

**内山副部会長** 警視庁では、東京都に先駆けて今年の3月に震災警備実施計画を改定しました。これは、東日本大震災を受け、従前は活動開始の基準を震度6弱としていたのですが、それを震度5強に引き上げています。また、交通規制における府中市に係る変更点として、従前では発災時には市内の5つの路線を通行禁止にする計画だったものを、一次では甲州街道を通行禁止、二次は状況を勘案しつつ通行規制を追加していくような、段階的に判断していく計画へと見直しました。

また、今年3月に警視庁大震災対策推進プランを策定しました。これは、これまでの「地震が発生してから行動する」というスタンスから、事前対策にも大きく関わっていくという方針転換が大きな特徴となります。今後は積極的に自助・共助意識を啓発し、防災に強いまちづくりにさらに積極的に参画していくと考えています。そのためには、まず自主防災組織をひとつでも多く立ち上げることと、同時に警察官個々の事案対象能力を向上させることが課題になるのではないかと考えています。

**堀口部会長** ご説明ありがとうございました。つぎに、府中消防署警防課長石坂様、よろしくお願ひいたします。

**石坂副部会長** 東日本大震災以降、東京消防庁では様々な想定を検証して見直しており、またそれに基づいた図上訓練を積極的に実施しています。また、発災時に必要となる行動をまとめた「地震その時10のポイント」を作成し、配布を進めています。

また、都の教育機関と連携し、高校生の防災行動力の向上を目的として、都立高校において一泊の宿泊を伴う訓練を実施しています。府中市内では、既に2校が完了済みであり、残りの3校が今後実施予定となっています。

さらに、災害時要援護者の支援を目的として、災害時要援護者世帯を対象とした総合的な防火防災診断の実施を予定しています。このため、まずは府中消防署が把握している災害時要援護者のデータの整合性を確認し、さらに今後は民生委員等に趣旨を説明して協力を仰ぎたいと考えています。

このような施策を推進し、さらに市民の自助の強化を側面から支援していきたいと考えています。

**堀口部会長** ご説明ありがとうございました。他に、事務局の方で何かありますか。

**大沢補佐** ありません。

**堀口部会長** ないようですので、以上をもちまして、本会議は全て終了いたしました。

なお、本日ご審議・ご了承いただきました事項については、7月19日（金）の防災会議に報告いたします。

長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。